



2023年度・後期開講科目

# キャリアと実践

これからの社会で生きる思考を培う科目

これまでの前提が



2023.10

第2期  
スタート

## 「SDGsのその先にある社会とは?」

本授業では、「SDGsのその先にある社会」をテーマに、

1. 現代社会に潜む問題を発見/再定義するための俯瞰的な分析
2. 「SDGsのその先にある社会」にむけた「問い合わせ」のデザイン
3. 設定した「問い合わせ」と課題に対する解決策を提案

を実施し、受講生チームと参画企業のメンターとの協働を通して実践的に学びます。

2022年度参画企業実績 (23年度は確定次第公開)

京セラ株式会社、パナソニック株式会社、株式会社日立製作所、清水建設株式会社、関西電力株式会社  
株式会社リンクアンドモチベーション (協力) 一般社団法人 エッジソン・マネジメント協会

詳しくはウラ面を

# 2022年度の受講生に聞いてみた、あなたにとっての「キャリアと実践」とは!!

受講生に聞いてみたこと。

1. 昨年度受講した「キャリアと実践」を振り返り、数ヶ月経った今だからこそ言えることは? ▶上段
2. 23年度の受講を考えている学生さんへのエールを! ▶下段

\*コメントに掲載している学年は2023年度の学年です。

## 実際に活躍する社会の方からのフィードバックを直接受けられる貴重な体験ができる授業です!プロジェクトを実際に

社会に出そうとすると様々な課題があります。それらを実際に考えてプラスアップしていくという実際の仕事に近い体験が得られます。非常にやりがいと広い視点を与えてくれる授業でした!

この授業にはすごそうな人が集まると思っていませんか?そんなことがあります。「キャリアと実践」は挑戦してみたい気持ちさえあれば参加できる授業です。まずは気負うことなく履修してみてください!

常に一步前へ進んでいけば自然と成長できる授業です!

経済学部 2年生 A.S.

非常に大変ではありましたが、企業就職を目指している私にとっては、とても良い経験になったと思います。特に、メンターさんという、企業で実際に活躍されている方々からのレビューが鋭く、勤めているからこそわかるこどいうものが多かったです。ここでは語れないほど、有意義で貴重な経験をしました。

私のチームは、週1回必ずMTGを入れていました。ただ、その議論を通して得られるものは非常に多かったです。特に、企業就職を考えている人は、経験として一度やってみることをお勧めします。企業の人

と話せる機会はそうそうないので、迷っているならぜひ受講してみてください。

文学部 2年生 M.T.

## 2022年度「キャリアと実践」実施状況

### 【受講生構成】

学年: 1年生 /21名, 2年生 /9名, 3年生 /4名, 4年生 /1名  
学域 / 学部:

文学部, 法学部, 理学部, 工学部, 経済学部, 商学部, 農学部,  
生命環境科学域, 現代システム科学域

### 【2022年度メンター企業】

京セラ株式会社, パナソニック株式会社, 株式会社日立製作所  
清水建設株式会社, 関西電力株式会社,  
株式会社リンクアンドモチベーション

問題発見から解決、実行まで取り組むのはとても大変でしたが、チームメンバーとの協力と、メンターさんや教員からのアドバイスのおかげで、最終発表では大きな達成感を得ることができました。自分の考えを相手に納得してもらえるように理由をつけて話すことが大切だと実感しました。

「キャリアと実践」は、自分たちで問題とその解決方法を考え、実現に向けて取り組むという学部学科の講義とはまた違った成長をすることができる良い機会です。私は受講してから、何事もやってみようと積極的に行動できるようになりました。

是非受講を前向きに考えてほしいと思います!

工学部 2年生 M.I.

最初参加した当初は、グループワークとかをして、発表を聞いて、たくさんの人と仲良くなれると思っていたのですが、意外と友達は増えなかったです。その反面、同世代の人のいい所や考えていることにたくさん出会えて、良かったです。

この授業はグループワークとは何か、発表はどのようにするかなどよく学べると思います。また、豪華なメンターの方からフィードバックをもらえて、授業内だけでなくこれから的人生でも活かせることを学べます。

農学部 2年生 T.T.

## 軽い気持ちで履修したとしても、絶対に身になる授業

だったと思います。前半の授業ではどこがキャリア?って感じていた部分があつたが、後半になると、したがってこれからの学生生活の過ごし方について、社会に身を置く一人として気になった問題についてどう向き合っていくのかのヒントを得ることができました。

成長できることは確実だと思います!! プレ社会人としての大学生の立場だからこそ得られる大きなヒントを手に入ることができます。何かしたいけど行動に移せない人も、単位がもらえるなら…まずはそんな気持ちで、も一歩踏み出す価値は大きいです!

現シス 2年生 H.S.

## 新しい自分と成長できるチャンス! 企業の縮図



## 超授業

刺激をもらえる人の出会いの場  
**体感** 社会課題をチームで見つけ直し、  
20年後の未来を考える授業!  
**アドベンチャー**

社会に出るうえで実践的な体験

私たちのグループはジェンダーについて調べました。LGBTQ 当事者の方たちのもとへ出向いたり、企業の社員の方たちから話を聞いたり、この授業でしかできない経験ができました。休日や昼休みを返上して話し合いをしたので、決して楽な授業ではありませんでしたが、大学4年間やこれからの人生で忘れない授業だと思います。

この授業はたくさんの出会いを教えてくれます。まずは、教員や企業の方々です。壁にぶつかったとき、必ず助けてくれます。次に、高めあえる仲間たちです。最初は圧倒されましたが、意見をぶつけ合うのは良い刺激になりました。最後に、成長した自分自身です。この授業を受けた後は、強くなれます。ぜひ実感してください!

法学部 2年生 C.K.

後にも先にも、このような授業は他になかったと思える授業。学部や学年のある普通なら関わることのないメンバーと部活やサークルではなく授業で同じチームで活動していくという経験は新鮮で貴重なものであったと思う。また、名だたる大企業のトップクラスの社員の方とお話できるという点も他にはないと思う。そもそも大人と話す機会を持っている大学生というのは多くない(あっても親やバイト先の社員くらい)なのでいい経験ができると思う。

ある程度の時間と労力を必要とする授業であることは確か。実際には、チームのメンバーにある程度仕事を投げてしまっても単位を取ることは可能かもしれない。しかし、それをしたら自分は何も得られない。どうせ受講するなら、労力をしっかりと割けるようにしたほうが良いと思う。それだけの価値がある!

現シス 3年生

授業を振り返ると、グループワークでの自信がついたと思います。約半年にわたってテーマを絞ることから始め、解決方法を考え出すまでをグループで行うことは難しい時もありましたが、その度に教員や企業のメンターさんがアドバイスをくれました。これにより、課題解決をしていくキャリア(自信)がついたと思います。ここでのキャリア(経験)は今私が本気でしようとしている取り組みに大いに役立っています。

この授業はグループワークが好きな人や、単に90分一方的な講義を聞いているよりは変わった授業を取ってみたい人にとってもおすすめです。実際に大企業に勤められている方から間近で綿密なアドバイスをいただける機会はグループワーク形式の授業でさえもそういはずです。また、今までの講義とは違う「答えのない問題」を追究するのは面白いですよ!

生命環境科学域 3年生 S.S.



# テーマ『SDGsのその先にある社会とは?』

「前例なき時代」と言われるほど、現代の社会は様々な面において、これまでの枠組みでは捉えることができない新たな問題に直面しています。これまでの人口増をベースに将来の社会システムを描いてきた現状に対して、人口減の社会をどのように描いていくのか？このような未来社会に対する「問い合わせ」を突破していくには、これまでにない「考え方」や「ミカタ」が求められています。そのためには、多様な視点で複雑にからみあう課題をマネジメントしつつ、課題を包含しながらスペキュラティブに未来社会を見据えていくことが大切です。

本授業では、大学や産業界の枠組みを越えた学びの中で、これからの社会について考えます。

「SDGsのその先にある社会」をテーマに、

1. 現代社会に潜む問題を発見するための俯瞰的な分析
2. 「SDGsのその先にある社会」にむけた「問い合わせ」のデザイン
3. 設定した「問い合わせ」に対する課題を考え、その解決方法を提案

を実施します。受講生チームと参画する企業メンターとの協働を通して、社会で活きる思考を実践的に学びます。特に企業メンターからのフィードバックは、自身のキャリアを考える上でも貴重な機会になります。教員・企業メンターと一緒に、これからの社会について考え抜きましょう。

担当教員：国際基幹教育機構 山東・市田・イム

## 2023 SCHEDULE 一部予定含む

### 受講対象

主に学部/学域 1~2年生（3~4年生も受講可能）

開講対象：大阪公立大学(学部・学域)・大阪府立大学(学域)在籍生。

※大阪市立大学在籍生(3~4年)も参加可能です。

### 定員

受講定員：30名まで

※事前説明・相談会に参加の上で履修登録を行って下さい。

### 参画企業

【2022年度実績】

京セラ株式会社

パナソニック株式会社

株式会社日立製作所

清水建設株式会社

関西電力株式会社

株式会社リンクアンドモチベーション

11月18日(土)13:00~17:00 問題発見ワークショップ  
(会場：杉本キャンパス/7号館法学部棟 10階大会議室)  
11月から企業メンターが各チームに加わります。メンターからのアドバイスやフィードバック、意見交換を通じて課題に取り組むことで、社会で必要とされる視点を形成します。

チームで次回にむけた課題に取り組む（フィールドワーク含む・期間中1度、担当教員/企業メンターとチーム面談を実施）

12月26日(火)13:00~17:00 問題設定ワークショップ  
(会場：I-siteなんば)

チームで次回にむけた課題に取り組む（期間中1度、担当教員/企業メンターとチーム面談を実施）

2月9日(金)13:00~17:30 成果報告会 ※2月7-8日：報告会に向けた発表準備（練習）をチーム毎に時間を設けて実施  
(会場：I-siteなんば) これまでの取り組みの成果を報告します。企業メンターのほか、このプロジェクトに参加関係者が参加されます。

2月10日(土)9:00~12:30 (会場：I-siteなんば)

リフレクション・目標設定

受講生全員でこれまでの活動の振り返りを行い、次のステージにむけた自己成長に繋げます。

### 参画企業からみなさまへ

脱炭素化やAIやロボットとの協働など、働き方を含め企業も大きな変革がもとめられる時代です。今まさに興味をもっている産業構造の変化を突破するためには、一人ひとりが、常識や前提にとらわれず新たな価値を生み出す力が必要です。この授業では大学と産業界が共に学び合う場をつくり、これから時代を創造し牽引する人材の育成を目指します。

一緒に次の社会や今後のキャリアについて考えましょう。私もワクワクしています。

一般社団法人エッジソン・マネジメント協会 理事  
京セラ株式会社 東京事業所長 兼 産学連携推進部責任者

大西 実

## 参加を検討している学生みなさまへ

まずは、事前説明・相談会にご参加ください。

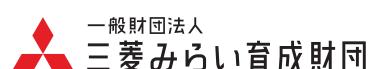
「どんな授業なのか？」「授業終了後の展開は？」「参加方法 / 日程面で気になること」など、受講にあたっての質問や不安な点に対して事前説明会では回答します。この授業を通して社会の壁を感じつつ、参加する仲間と共に自らの成長や新たな可能性を感じましょう。

◆事前説明・相談会の参加登録は、左の QR コードから登録をお願いします。



## 2023年度・後期開講科目 キャリアと実践

これからの社会で活きる思考を培う科目



この授業は、三菱みらい育成財団の助成を受け実施します。  
助成プログラム名：転換期の社会に求められる力を培うための産学連携型教育プログラム：QBICJ  
(34003) 大阪公立大学 国際基幹教育機構 高度人材育成推進センター